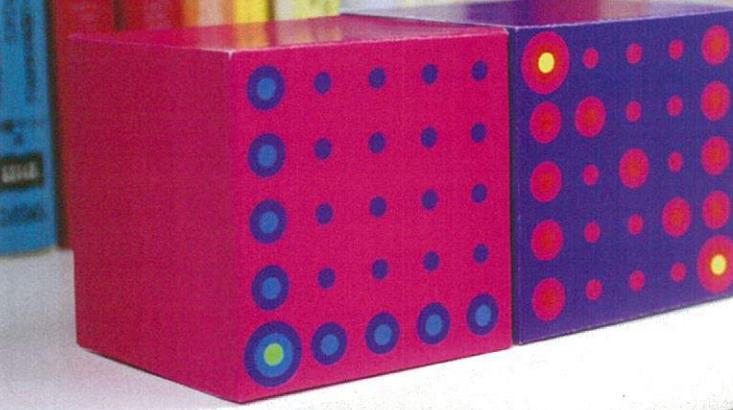


Library

図書館だより
News 02



design by MIYATA, Masako

Contents

● 第2図書館オープン

● 自著を語る

インターンシップの現場から見た仕事論
平岡 祥孝先生

メディアリテラシー・ワークショップ
宮田 雅子先生

● Data & Ranking

Information

● 札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部公開講座 道民カレッジ連携講座

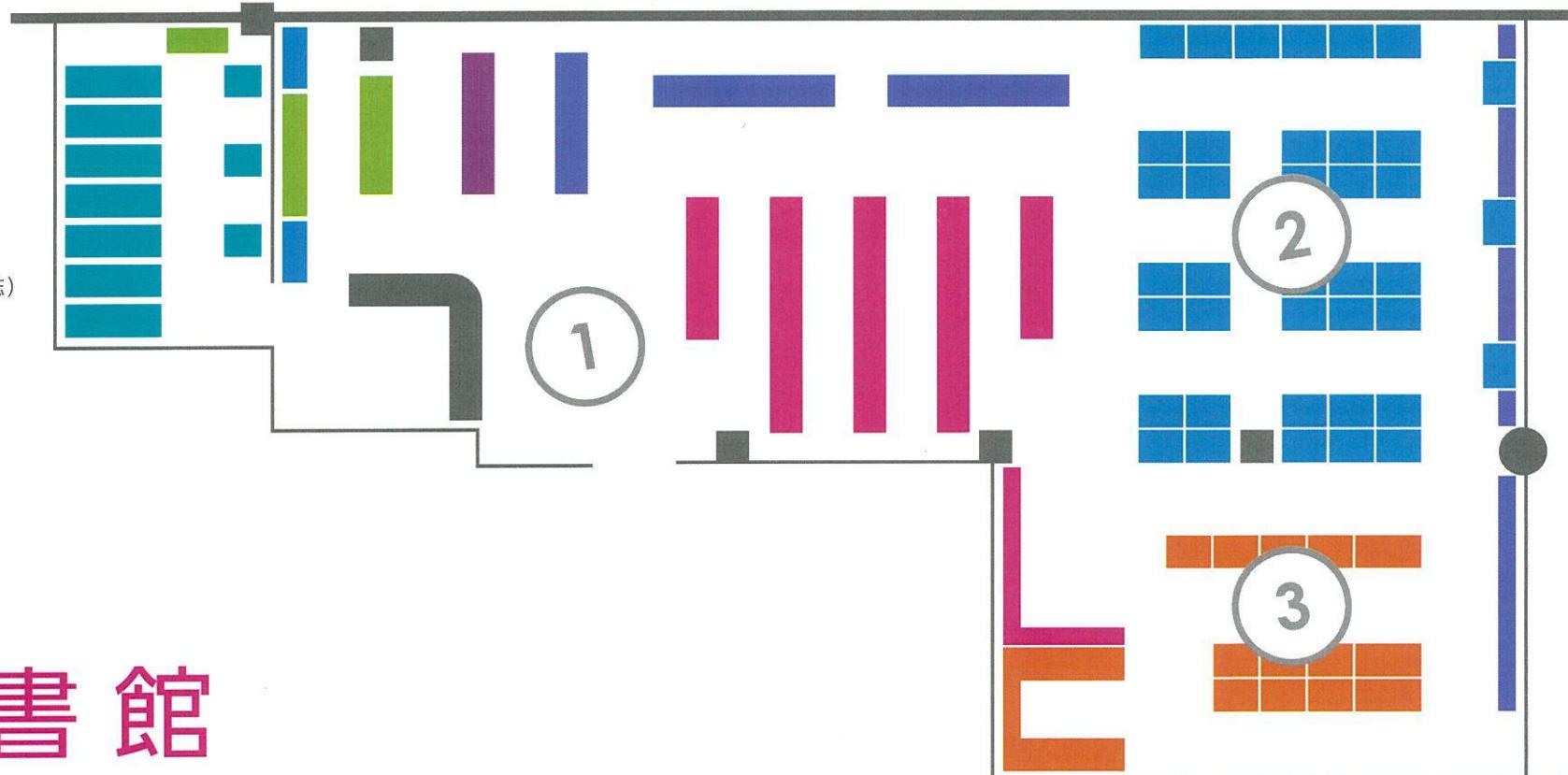
「読むこと・書くこと・生きること」をテーマに、読書体験と執筆との結びつき、また、読むという行為が広い意味で生きることなどどのようにつながっているか、などを道内在住作家2人に語っていただきます。みなさんのご来場をお待ちしています。

日時 | 2011年10月15日(土) 14時～16時

場所 | 本学 視聴覚室

講師 | 東直己氏(作家)、小路幸也氏(作家)

楽譜
音楽書
雑誌・新刊
AVコーナー
閲覧コーナー
AV資料目録
保存資料庫(AV・雑誌)



第2図書館 オープン

いよいよ10月17日(月)、第2図書館がオープンします。
本館から楽譜と音楽関係の図書、AV資料を移動し、
第2図書館には新しいAVコーナーが設けられます。

- 第2図書館への引越しのため、10月1日～15日の間、本館図書館を閉館します。ただし、10月3日(月)のみ本館図書館を臨時開館します。
- 10月17日(月)より閉館時間を延長します。現在18:30までですが、30分延長し、19:00までとなります。土曜日の閉館時間は、従来通り16:30までです。

○ ○

近い、明るい、使いやすい

1

正門に近い場所にあり、窓からの採光もよく、明るい閲覧室です。館内のサインもわかりやすく、見やすいものになりました。

2

学習環境の整備

窓際の1人用閲覧席6席のほか、4人用キャレルデスク、6人用キャレルデスクが各3台設置されるなど、座席数は合計39席。キャレルデスクには仕切り板があるため、自習しやすい環境が保たれています。

3

グレードアップした
AVコーナー

24型液晶テレビ、BDプレーヤーが各6台、スーパーオーディオCDプレーヤーが4台新設され、CDやDVDを最新の設備で視聴できます。また、4人で視聴できるソファ式のAVブースもあり、グループでゆったり視聴することができます。

→ 第2図書館の見どころ

インターンシップの 現場から見た仕事論

—働く意味を考える

No Image

紀伊国屋書店
請求記号 366.29/H67
教員著作コーナー



平岡 祥孝(ひらおか よしうき)先生
短期大学部

自著を語る

本学の先生方に、ご自身の著書について語っていただくコーナーです。

今回は、経済学者がご専門の平岡祥孝先生と、情報デザインがご専門の宮田雅子先生に、それぞれの著書をご紹介いただきます。

メディアリテラシー・ ワークショップ

—情報社会を学ぶ・遊ぶ・表現する

No Image

東京大学出版
請求記号 361.453/MI95
教員著作コーナー



宮田 雅子(みやた まさこ)先生
短期大学部美術科

- 「メディアを学ぶ」というと、なんだか難しそうに聞こえるかもしれない。難解な専門用語や知識を覚えなければならぬないように感じるかもしれない。では、「メディアを遊ぶ」といったらどうだろう。
- おかしな言い方に聞こえるかもしれないが、「メディアを学ぶ」には、ときに、この「メディアを遊ぶ」姿勢になることが必要になる。なぜ遊ぶことが学びに必要なのかというと、その理由は2つある。まずひとつには、メディアと私たちがどのように関わっていくべきかという決まった答えはないこと。もうひとつは、私たちが遊ぶときには、緊張や警戒よりも、興奮や興味に従ってふるまっていること。つまり、無駄な身構えを解きほぐして、メディアと私たちの関係にはどんな可能性があるのかをいろいろ試しながら探っていくことが、「メディアを学ぶ」ことにつながる、というわけだ。
- その方法をかたちにしたのが、本書で紹介されるメディアリテラシー・ワークショップである。メディアリテラシー（メディアの情報を主体的に読み解き、発信する能力）の獲得を目的とするワークショップの数々が紹介されている。水越伸さん（東京大学）の編集により、研究プロジェクトのメンバー 20名が分担して執筆した。「メディアを異化する」「メディアをわかる」「メディアを

ミドルが若手の部下や女性の部下を育てていくことに焦点を当てました。部下の育成は組織を変革していくことと同様に、ミドルの重要な使命です。仕事に夢と希望を持って働き続けてもらいたい若い職業人を念頭において、職場のショートストーリー仕立ての構成としました。民間企業に勤務した経験がないので、インターンシップや就職でお世話になっている企業の方々との雑談や愚痴、あるいは自身の職場観察から、ショートストーリーを組み立てていきました。

●仕事現場は人間社会の縮図でもあります。エデンの園やディズニーランドのような楽しい時間消費の世界ではありません。仕事に行き詰ったり、人間関係に悩んだり、辛いことに日々直面しています。まずは現実を直視しなければなりません。ロマンチストこそリアリストです。仕事とは様々な制約の中で進めていくものです。困難に挑戦して、理不尽な中でも鍛えられて、人は仕事を通して必ずや成長していきます。

●拙著は、「就活学生の参考にもなりそうな『逆境時代』の企業・仕事論」（『朝日新聞』2011年7月8日付記事）との評をいただきました。ヘッドワーク、ハートワーク、フットワークの三位一体で、自分づくりを日々実践していくならば、職業社会への道は必ず開かれます。

結ぶ」「メディアで育む」という実践例を紹介する4つの章の後に、「ワークショップのつくり方」と続く。この中で、最後の章の執筆を担当した。

●ワークショップをデザインするということは、ものや時間、空間の設計をとおして、その場の人々のふるまいや、そこで起こるできごとの可能性を引き出すことだといえる。ワークショップに参加する人はもちろん、なにかを学びたくてその場に来るのだけれど、残念ながらメディアリテラシーは、「これはこうです」といわれたことを覚えれば身につくといったたぐいのものではない。だからワークショップの中に遊びの要素を忍びこませて、参加者が緊張を解いて自分でこれと試すことができる状況をつくる。デザインという言葉はいろいろな文脈で使われるが、こういうしくみづくりをデザインの仕事として、楽しみながらやっている。その一端を紹介したのが、「ワークショップのつくり方」だった。

●たまに、「デザインとはなんですか？」と聞かれことがある。そういうときには、「誰かに楽しんでもらうために、もののかたちやしきみをつくることです」と答えているのだけど、本当は逆なのである。誰かに楽しんでもらうために、自分が一番楽しんでいるのである。

本の貸し出しベスト10

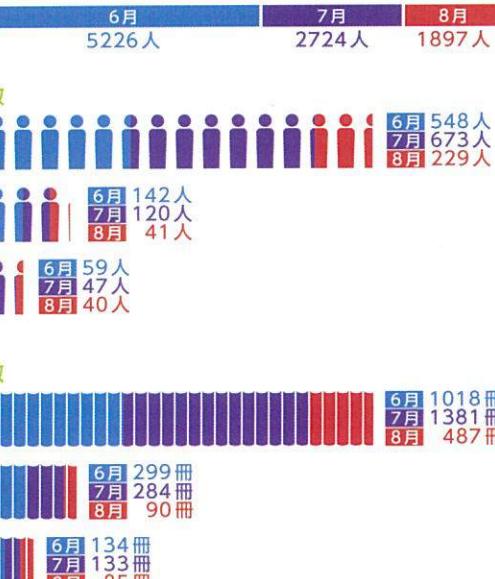
- ① 悪の教典 上・下 | 貴志祐介
- ② 天地明察 | 冲方丁
- ③ リスト | 福田弥
- ④ 中谷真弓のエプロンシアター ベストセレクション | 中谷真弓
- ⑤ 桐島、部活やめるってよ | 朝井リョウ
- ⑥ シューマンの指 | 奥泉光
- ⑦ ともだちや | 内田麟太郎・降矢なな絵
- ⑧ 風景篇; スーパーデッサン | 鶴岡孝夫
- ⑨ ヌード・ポーズ・コレクション
- ⑩ バロック音楽 | 磯山雅
- ⑪ ねこがさかなをすきになったわけ | ひだのかな代
- ⑫ バッハ演奏法と解釈: ピアニストのためのバッハ | パウル・バドゥーラ＝スコダ著
- ⑬ 告白 | 湊かなえ
- ⑭ 3級編: 文部科学省後援色彩検定公式テキスト | A・F・T対策テキスト改訂版編集委員会編集
- ⑮ プロコフィエフ: 音楽はだれのために? | ひのまどか
- ⑯ アレンジたっぷりパネルシアター | 阿部恵
- ⑰ KAGEROU | 齋藤智裕

A/V資料視聴ベスト10

- ① ピアノ・ソナタ全集 | ハイドン
- ② Piano sonatas | Beethoven
- ③ The complete works | Frederic Chopin
- ④ Piano sonatas:(selection) | Scarlatti
- ⑤ Complete piano sonatas | Beethoven
- ⑥ ショパン:ピアノ作品全集 | ヴラディーミル
- ⑦ TVチャンピオン木のおもちゃ王 | 札幌大谷短期大学 清水郁太郎先生
- ⑧ György Cziffra | Great pianists of the 20th century : 23
- ⑨ Horowitz plays Scarlatti | Scarlatti, Horowitz
- ⑩ Les tendres plaintes:pieces de clavecin | Rameau.
- ⑪ エチュード作品10, 作品25 | ショパン

Data & Ranking

図書館の利用者数



Library 図書館だより News 02

編集・発行
札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部図書館
〒065-8567 札幌市東区北16条東9丁目1番1号
TEL 011-741-3681 FAX 011-741-3853
<http://lib.sapporo-otani.ac.jp>